

人がようけ来てくれたら 農業も地域も元気になる。

●農業 楮山悦子さん(吉野川市)

農林漁業の体験をテーマにした、とくしま農林漁家民宿「木の夢ととり」を昨年の9月にオープンしました。ご近所には、健康に配慮した料理が特長の「きのこの里」もオープンするなど、吉野川市美郷地区の活性化を目指して、力を合わせながら取り組んでいます。私たち家族が経営する

「木の夢ととり」では、そば打ちやシイタケの収穫、梅干し作りなど、季節ごとの体験メニューを楽しんでいただきながら、ゆったりとした地元の生活にふれていただきます。まだ始めて数カ月ですが、宿泊される方だけでなく、日帰りの方にも多く足を運んでいただいでい

ます。「家では全然食べないのに、ここのシイタケはすごくおいしい」とか「こんな星空、見たことない」と感動される方もいて、リピーターの方も増えています。本当にうれしいことですね。



「とくしま農林漁家民宿」認定第1号として、体験型民宿を始めた楮山さんご夫婦。30年の農業経験を生かし、自然体で取り組んでいる。

このまちには、ほたる祭りや石積みみのライトアップなど、魅力的なイベントもたくさんあります。みんなで協力しながら人を呼び込む努力をすれば、地域の可能性はさらに広がるはず。観光客が増えれば物産館などの流通も活発になり、たくさん作った野菜も売れるようになる。どうせ無駄だろう」ではなく「やればできるじゃないか」という成功体験を、これからもどんどん増やしていきたいと思えます。



築60年の納屋(右)を改築し民宿に。